平成19年2月期　第３四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年1月5日

上場会社名　株式会社　アークス　　（コード番号：9948　東証第１部）
（URL　http://www.arcs-g.co.jp）
問合せ先　代表者役職・氏名　代表取締役社長　　横山　清
　　責任者役職・氏名　執行役員サポート部門担当　古川　公一　　TEL：（011）820－3773

１．四半期財務情報の作成等に係る事項
　①　会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　　：　無
　②　最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　：　無
　③　連結及び持分法の適用範囲の異動の有無　　：　無

２．平成19年2月期第３四半期財務・業績の概況（平成18年３月1日　～　平成18年11月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況　　（注）記載金額は百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
１９年２月期第３四半期	170,147	(2.7)	4,788	(18.8)	5,328	(16.9)	2,320	(△11.2)
１８年２月期第３四半期	165,734	(10.1)	4,029	(3.5)	4,556	(3.4)	2,613	(6.8)
（参考）１８年２月期	222,886		6,350		7,169		4,021	

	１株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益
	円　銭	円　銭
１９年２月期第３四半期	58　84	－　－
１８年２月期第３四半期	66　27	－　－
（参考）１８年２月期	101　18	－　－

(注)①期中平均株式数（連結）
　19年2月期第3四半期　39,439,702株　　18年2月期第3四半期　39,444,023株　　18年2月期　39,443,206株
　②売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第３四半期におけるわが国経済は、景気拡大期が「いざなぎ景気」を超え戦後最長となり、全国的には景気回復が持続しておりますが、個人消費は盛り上がりに欠け、また北海道経済も実感としては回復感に乏しい状況で推移いたしました。

当社グループの主力事業である小売業界におきましても、大型商業集積の増加や業種・業態を超えた企業間競争がますます激しさを増しており、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは前期に引き続き事業展開のスピードを高めグループシェアの更なる向上を図るため、新規出店を㈱ラルズ２店舗、㈱福原２店舗、㈱ホームストア１店舗の合計５店舗実施し、既存店強化のための店舗改装を㈱ラルズ３店舗、㈱ふじ１店舗、㈱道北ラルズ２店舗、㈱道南ラルズ１店舗の合計７店舗実施すると共に、閉店を㈱福原１店舗、㈱道南ラルズ１店舗、㈱ホームストア２店舗の合計４店舗実施いたしました。この結果、当第３四半期末現在の当社グループの総店舗数は165店舗となっております。

また、新たな業態開発として、㈱ラルズが平成18年11月に新規出店した店舗のストアネームを「スーパーアークス菊水店」とし、当社グループとしては初めてグループ名「アークス」を冠した店舗を出店することでグループ・アイデンティティー（グループＣＩ）の強化を図ると共に、現在当社グループの主力業態であるビッグハウスを超える業態として、従来の価格競争力を維持しながら、「毎日のおいしさ」「選べる楽しさ」「フレンドリー」なサービスを提供するディスカウンティング・ストアの展開に着手いたしました。㈱ラルズは、その後新業態の２号店舗目となる「スーパーアークス北24条店」を平成18年12月に出店しております。

以上により当第３四半期の連結業績は売上高1,701億47百万円(前年同期比2.7%増)、経常利益は販売費及び一般管理費の削減効果もあり53億28百万円(前年同期比16.9%増)、四半期純利益は減損損失として11億82百万円の計上をこなしたうえで23億20百万円(前年同期比11.2%減)となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況　　（注）記載金額は百万円未満は切り捨てて表示しております。

	総　資　産	純　資　産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
１９年２月期第３四半期	94,650	51,828	54.7	1,313　64
１８年２月期第３四半期	94,169	49,424	52.5	1,253　13
(参考)１８年２月期	92,932	50,855	54.7	1,288　65

(注)　期末発行済株式数
19年2月期第3四半期　39,439,066株　　18年2月期第3四半期　39,441,164株　　18年2月期　39,440,482株

【連結キャッシュ・フローの状況】　　（注）記載金額は百万円未満は切り捨てて表示しております。

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
１９年２月期第３四半期	6,648	△2,857	△2,815	6,343
１８年２月期第３四半期	5,188	△7,467	918	6,171
(参考)１８年２月期	5,780	△7,935	△8	5,368

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】
①　財政状態（連結）の変動状況
当第３四半期の財政状態は、総資産が前期末と比較して17億18百万円増加し、946億50百万円となりました。この主な要因は、新規出店投資によるたな卸資産並びに建物及び構築物の増加などによるものです。
負債は前期末と比較して7億88百万円増加し、428億21百万円となりました。この主な要因は、新規出店による買掛金の増加などによるものです。
また、純資産は前期末の少数株主持分及び資本合計と比較して9億29百万円増加し、518億28百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が11億6百万円増加したことなどによるものです。
この結果、当第３四半期の自己資本比率は、前期末と同水準の54.7%となりました。

②　連結キャッシュ・フローの状況
当第３四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、66億48百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益40億71百万円に、減価償却費16億14百万円、減損損失11億82百万円、新規出店による仕入債務の増加額19億98百万円などが加算され、一方で、たな卸資産の増加額9億60百万円、法人税等の支払額29億87百万円などを減算した結果であります。
投資活動によるキャッシュ・フローは、28億57百万円の支出となりました。これは新規出店投資などに伴う有形固定資産の取得による支出32億28百万円及び差入保証金の増加による支出78百万円などによるものです。
財務活動によるキャッシュ・フローは、28億15百万円の支出となりました。これは借入金の返済を行った結果、長・短期借入金が16億29百万円減少したことなどによるものです。
以上の結果、当第３四半期末における現金及び現金同等物の残高は、期首残高に比べ9億75百万円増加し、63億43百万円となりました。

○添付資料
四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結株主資本等変動計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書など

以上

【参　考】

平成19年2月期の連結業績予想（平成18年３月1日　～　平成19年２月28日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	１株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
通　　期	229,500	7,550	3,500	88　74

【業績予想に関する定性的情報等】

当第３四半期の業績は、概ね想定していた範囲内で推移しているため、平成18年10月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

（注）上記の業績予想は本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

［添付資料］

１．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：千円、％）

科目	当四半期 (平成19年２月期 第３四半期末)	前年同四半期 (平成18年２月期 第３四半期末)	増減		(参考) 平成18年２月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
Ⅰ　流動資産					
１．現金及び預金	6,521,864	6,742,669	△220,804		5,529,531
２．受取手形及び売掛金	1,265,900	1,174,724	91,176		1,029,045
３．有価証券	－	9,952	△9,952		9,964
４．たな卸資産	6,755,382	6,390,612	364,769		5,794,964
５．繰延税金資産	751,352	737,389	13,962		476,912
６．その他	1,954,175	1,875,292	78,882		2,571,245
貸倒引当金	△1,790	△5,852	4,061		△1,564
流動資産合計	17,246,884	16,924,789	322,095	1.9	15,410,100
Ⅱ　固定資産					
１．有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	23,919,130	23,227,559	691,570		23,453,718
(2) 土地	36,498,546	36,717,706	△219,159		36,733,334
(3) その他	1,877,802	1,747,149	130,652		1,613,710
有形固定資産合計	62,295,479	61,692,415	603,063	1.0	61,800,762
２．無形固定資産					
その他	134,655	171,838	△37,183		165,925
無形固定資産合計	134,655	171,838	△37,183	△21.6	165,925
３．投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	3,410,694	3,590,858	△180,164		3,633,709
(2) 敷金・保証金	7,961,250	8,552,984	△591,733		8,209,827
(3) 繰延税金資産	1,121,364	723,822	397,541		813,890
(4) その他	2,782,961	2,669,353	113,608		3,046,587
貸倒引当金	△302,722	△156,831	△145,891		△148,250
投資その他の資産合計	14,973,547	15,380,188	△406,640	△2.6	15,555,765
固定資産合計	77,403,682	77,244,442	159,240	0.2	77,522,453
資産合計	94,650,567	94,169,231	481,335	0.5	92,932,554

（単位：千円、％）

科目	当四半期（平成19年２月期第３四半期末）	前年同四半期（平成18年２月期第３四半期末）	増減		（参考）平成18年２月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
（負債の部）					
Ⅰ　流動負債					
１．支払手形及び買掛金	13,654,236	13,233,277	420,959		11,655,391
２．短期借入金	9,216,908	10,591,592	△1,374,684		9,549,127
３．未払法人税等	945,963	729,744	216,218		1,568,237
４．未払消費税等	280,219	165,605	114,613		205,599
５．賞与引当金	1,388,551	1,348,689	39,862		578,737
６．その他	4,151,326	3,819,094	332,231		3,627,557
流動負債合計	29,637,205	29,888,004	△250,798	△0.8	27,184,651
Ⅱ　固定負債					
１．長期借入金	6,711,454	8,020,684	△1,309,230		8,214,214
２．退職給付引当金	1,200,430	1,393,614	△193,184		1,373,075
３．役員退職慰労引当金	624,627	609,098	15,529		615,824
４．連結調整勘定	253,189	339,179	△85,989		326,475
５．繰延税金負債	566,519	643,241	△76,721		652,876
６．その他	3,828,426	3,806,453	21,973		3,665,902
固定負債合計	13,184,648	14,812,271	△1,627,623	△11.0	14,848,370
負債合計	42,821,854	44,700,276	△1,878,421	△4.2	42,033,021
（少数株主持分）					
少数株主持分	－	43,998	△43,998	－	43,671
（資本の部）					
Ⅰ　資本金	－	10,000,000	－	－	10,000,000
Ⅱ　資本剰余金	－	9,935,894	－	－	9,935,894
Ⅲ　利益剰余金	－	28,864,611	－	－	30,272,329
Ⅳ　その他有価証券評価差額金	－	839,820	－	－	863,739
Ⅴ　自己株式	－	△215,368	－	－	△216,101
資本合計	－	49,424,957	－	－	50,855,861
負債、少数株主持分及び資本合計	－	94,169,231	－	－	92,932,554

（単位：千円、％）

科目	当四半期 （平成19年２月期 第３四半期末）	前年同四半期 （平成18年２月期 第３四半期末）	増減		（参考） 平成18年２月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
（純資産の部）					
Ⅰ　株主資本					
１．資本金	10,000,000	－	10,000,000		－
２．資本剰余金	9,935,937	－	9,935,937		－
３．利益剰余金	31,378,693	－	31,378,693		－
４．自己株式	△216,331	－	△216,331		－
株主資本合計	51,098,299	－	51,098,299	－	－
Ⅱ　評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	710,344	－	－		－
評価・換算差額等合計	710,344	－	－	－	－
Ⅲ　少数株主持分	20,069	－	－	－	－
純資産合計	51,828,713	－	－	－	－
負債純資産合計	94,650,567	－	－	－	－

(2) 四半期連結損益計算書

（単位：千円、％）

科目	当四半期（平成19年２月期第３四半期）	前年同四半期（平成18年２月期第３四半期）	増減		（参考）平成18年２月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
Ⅰ　売上高	170,147,070	165,734,704	4,412,365	2.7	222,886,106
Ⅱ　売上原価	132,634,366	129,127,561	3,506,805	2.7	173,127,230
売上総利益	37,512,703	36,607,143	905,560	2.5	49,758,875
Ⅲ　販売費及び一般管理費	32,724,542	32,577,384	147,157	0.5	43,408,079
営業利益	4,788,161	4,029,758	758,403	18.8	6,350,796
Ⅳ　営業外収益	657,460	649,265	8,195	1.3	983,313
１．受取利息	33,605	31,328	2,276		48,251
２．受取配当金	40,575	37,060	3,514		53,757
３．電算機事務処理料	229,011	214,962	14,049		297,618
４．持分法による投資利益	7,040	1,131	5,908		7,608
５．その他	347,228	364,781	△17,552		576,077
Ⅴ　営業外費用	117,018	122,078	△5,060	4.1	164,305
１．支払利息	100,290	102,662	△2,372		138,513
２．新株発行費	－	4,176	△4,176		8,324
３．その他	16,728	15,239	1,488		17,466
経常利益	5,328,603	4,556,944	771,659	16.9	7,169,804
Ⅵ　特別利益	197,364	300,778	△103,414	△34.4	285,760
１．固定資産売却益	48,953	100	48,852		100
２．貸倒引当金戻入益	－	281,365	△281,365		266,339
３．退職給付引当金戻入	97,074	－	97,074		－
４．その他	51,336	19,313	32,022		6,870
Ⅶ　特別損失	1,454,609	301,161	1,153,448	383.0	487,286
１．固定資産除売却損	106,023	159,665	△53,641		353,802
２．退店費用	6,471	11,094	△4,622		23,663
３．貸倒引当金繰入額	154,322	16,700	137,622		－
４．関係会社株式売却損	－	56,468	△56,468		56,468
５．減損損失	1,182,682	－	1,182,682		－
６．その他	5,109	57,232	△52,123		53,351
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,071,357	4,556,561	△485,204	△10.6	6,968,278
法人税、住民税及び事業税	2,332,089	2,115,323	216,765	10.2	2,955,334
法人税等調整額	△563,566	△154,243	△409,323	－	9,939
少数株主損失(加算)	17,720	18,411	△691	△3.8	18,738
四半期(当期)純利益	2,320,555	2,613,893	△293,338	△11.2	4,021,743

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第３四半期会計期間（自　平成　18年3月1日　至　平成18年11月30日）

（単位：千円）

	株主資本					評価・換算差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金		
平成18年２月28日残高	10,000,000	9,935,894	30,272,329	△216,101	49,992,122	863,739	43,671	50,899,533
四半期中の変動額								
剰余金の配当	－	－	△1,183,250	－	△1,183,250	－	－	△1,183,250
利益処分による役員賞与	－	－	△30,940	－	△30,940	－	－	△30,940
四半期純利益	－	－	2,320,555	－	2,320,555	－	－	2,320,555
自己株式の取得	－	－	－	△2,183	△2,183	－	－	△2,183
自己株式の処分	－	43	－	24	67	－	－	67
その他	－	－	－	1,929	1,929	－	－	1,929
株主資本以外の項目の四半期中の変動額（純額）	－	－	－	－	－	△153,395	△23,601	△176,997
四半期中の変動額合計	－	43	1,106,364	△230	1,106,177	△153,395	△23,601	929,180
平成18年11月30日残高	10,000,000	9,935,937	31,378,693	△216,331	51,098,299	710,344	20,069	51,828,713

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	当四半期 (平成19年２月期 第３四半期)	前年同四半期 (平成18年２月期 第３四半期)	(参考) 平成18年２月期
区分	金額	金額	金額
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,071,357	4,556,561	6,968,278
減価償却費	1,614,463	1,671,349	2,268,248
減損損失	1,182,682	－	－
連結調整勘定償却額	△72,353	△38,110	△50,813
受取利息及び配当金	△74,180	△68,389	△102,009
支払利息	100,290	102,662	138,513
固定資産売却益	△48,953	△100	△100
固定資産除売却損	106,023	159,665	353,802
投資有価証券売却益	△148	△12,450	△12,450
関係会社株式売却損	－	56,468	56,468
投資事業組合運用損益	5,539	△12,239	△16,183
持分法による投資利益	△7,040	△1,131	△7,608
新株発行費	－	4,176	8,324
役員退職慰労引当金の増減額	8,803	△46,871	△40,146
退職給付引当金の減少額	△172,645	△54,670	△75,209
賞与引当金の増加額	809,814	809,009	39,057
貸倒引当金の増減額	154,699	△259,094	△271,763
売上債権の増加額	△236,854	△221,519	△75,840
たな卸資産の増加額	△960,418	△1,034,415	△438,767
その他流動資産の減少額	642,896	730,989	16,024
仕入債務の増加額	1,998,845	2,007,920	430,034
その他流動負債の増減額	328,649	145,195	△131,833
未払消費税等の増減額	74,619	△234,697	△194,703
営業保証金等の減少額	179,459	17,655	△638
役員賞与の支払額	△30,945	△29,940	△29,940
その他	△17,641	40,559	36,549
小計	9,656,964	8,288,585	8,867,293
利息及び配当金の受取額	59,539	56,775	83,160
利息の支払額	△80,037	△88,768	△119,226
法人税等の支払額	△2,987,964	△3,067,863	△3,050,880
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,648,502	5,188,729	5,780,347

（単位：千円）

	当四半期 （平成19年２月期 第３四半期）	前年同四半期 （平成18年２月期 第３四半期）	（参考） 平成18年２月期
区分	金額	金額	金額
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
長期性預金の払出しによる収入	－	30,022	72,022
長期性預金の預入れによる支出	△17,001	△73,001	△105,001
有形固定資産の取得による支出	△3,228,685	△7,435,223	△8,199,382
有形固定資産の売却による収入	284,671	64,549	65,449
有形固定資産の除却による支出	△34,114	△19,610	△43,373
無形固定資産の純増減額	△1,869	△53,996	△53,996
投資有価証券の取得による支出	△51,210	△60,243	△62,679
投資有価証券の売却による収入	10,988	50,252	132,134
関係会社株式の売却による収入	－	135,000	135,000
投資事業組合の分配による収入	12,581	73,140	－
関係会社株式の取得による支出	△6,240	－	－
貸付金の純増減額	23,071	△118,217	△113,046
差入保証金の増加による支出	△78,283	△359,303	△366,891
差入保証金の減少による収入	148,844	208,683	577,389
預り保証金の増加による収入	213,786	348,328	374,105
預り保証金の減少による支出	△147,537	△200,531	△290,117
その他固定資産の純増減額	△19,112	△69,277	△69,314
その他固定負債の純増減額	32,652	11,595	11,983
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,857,456	△7,467,833	△7,935,718
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	△245,000	2,480,000	1,282,217
長期借入による収入	1,914,208	2,800,000	4,100,000
長期借入金の返済による支出	△3,298,973	△2,865,484	△3,888,964
自己株式の売却による収入	68	237	237
自己株式の取得による支出	△2,197	△10,386	△11,713
親会社による配当金の支払額	△1,183,250	△1,480,954	△1,481,086
少数株主への配当金支払額	△570	△378	△378
新株発行費	－	△4,176	△8,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,815,714	918,857	△8,012
Ⅳ 現金及び現金同等物の増減額	975,331	△1,360,246	△2,163,383
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	5,368,525	7,531,909	7,531,909
Ⅵ 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	6,343,856	6,171,663	5,368,525

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

１．連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数　10社
連結子会社名　㈱ラルズ、㈱福原、㈱ふじ、㈱道東ラルズ、㈱道北ラルズ、㈱道南ラルズ、㈱イワイ、㈱エルディ、㈱ライフポート、㈱ホームストア

(2) 非連結子会社の数　４社
非連結子会社名　㈲ふっくら工房、㈱北海道ネイチャーセンター、㈱ナイス．フーズ
㈲リカーショッププライム

(3) 非連結子会社は、いずれも小規模であり,合計の総資産、売上高、当期純利益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため連結の範囲から除外しております。

２．持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用関連会社　１社　㈱シー・ジー・シー北海道本部

(2) 持分法非適用非連結子会社　４社　㈲ふっくら工房、㈱北海道ネイチャーセンター、㈱ナイス・フーズ
㈲リカーショッププライム

(3) 持分法を適用していない非連結子会社は、当期純利益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、当該会社に対する投資については、持分法を適用せず、原価法により評価しております。

３．連結子会社の第３四半期決算日に関する事項

すべての連結子会社の第３四半期決算日は、第３四半期連結決算日と一致しております。

４．会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

(ｱ) 満期保有目的の債券 …… 定額法による償却原価法

(ｲ) 関連会社株式 …… 移動平均法による原価法

(ｳ) その他有価証券

時価のあるもの

第３四半期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの

移動平均法による原価法

② たな卸資産

商品 …… 主として、売価還元法による原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 …… 定率法（ただし、定期借地権契約による借地上の建物については、耐用年数を定期借地権の残存期間、残存価格を零とした定額法によっております。平成10年４月１日以後取得した建物(建物附属設備を除く。)については、定額法によっております。）

なお、主な耐用年数は下記の通りであります。

建物及び構築物　７～39年

その他の有形固定資産　３～34年

② 無形固定資産 …… 定額法

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（５年）に基づく定額法によっております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金 …… 売上債権等の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金 …… 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

③ 退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当第３四半期末において発生していると認められる額を計上しております。

また、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により、翌連結会計年度から費用処理することとしております。

なお、過去勤務費用については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（１年）で発生した連結会計年度において費用処理することとしております。

④ 役員退職慰労引当金 …… 役員の退職金支出に備えるため、内規に基づく当第３四半期末要支給額を計上しております。

(4) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) 重要なヘッジ会計の方法

金利スワップの特例処理を採用しており、特例処理の要件を満たしているため、有効性の判定は省略しております。

(6) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理方法 …… 税抜方式によっております。

５．四半期連結キャュシュ・フロー計算書における資金の範囲

四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から３ヶ月以内に償却期限の到来する短期投資からなっております。

注記事項

１．セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第３四半期、前第３四半期及び前連結会計年度において、小売事業の売上高、営業収益及び資産の金額の全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計に占める割合が、いずれも90%超であるため、記載を省略しております。

(2) 所在地別セグメント情報

当第３四半期、前第３四半期及び前連結会計年度において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社がないため該当事項はありません。

(3) 海外売上高

当第３四半期、前第３四半期及び前連結会計年度において、海外売上高がないため該当事項はありません。

２．仕入及び販売の状況

(1)仕入実績

事業部門等		当四半期（平成19年２月期第３四半期）		前年同四半期（平成18年２月期第３四半期）		（参考）平成18年２月期	
		金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）
小売事業	食品	107,834,439	80.7	105,128,400	80.7	141,243,118	81.4
	衣料品	2,385,660	1.8	2,437,486	1.9	3,152,421	1.8
	住居関連	7,394,560	5.6	7,746,218	6.0	9,560,434	5.5
	テナント	4,135,182	3.1	3,816,164	2.9	5,100,454	2.9
	酒類等販売事業	9,790,689	7.3	9,011,908	6.9	11,770,523	6.8
	ＤＰＥ事業	136,538	0.1	146,198	0.1	195,782	0.1
	医薬品小売事業	835,646	0.6	957,336	0.7	1,205,070	0.7
	その他	31,768	0.0	34,197	0.0	42,536	0.0
	計	132,544,485	99.2	129,277,910	99.2	172,270,341	99.2
観光事業		126,695	0.1	120,706	0.1	139,346	0.1
その他の事業		923,481	0.7	830,832	0.7	1,231,118	0.7
合計		133,594,663	100.0	130,229,449	100.0	173,640,806	100.0

（注）　上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

事業部門等		当四半期（平成19年２月期第３四半期）		前年同四半期（平成18年２月期第３四半期）		（参考）平成18年２月期	
		金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）
小売事業	食品	137,902,263	81.0	134,214,053	81.0	180,397,266	81.0
	衣料品	3,439,268	2.0	3,512,668	2.1	4,687,569	2.1
	住居関連	9,336,667	5.5	9,672,517	5.9	12,935,981	5.8
	テナント	4,541,698	2.7	4,201,560	2.5	5,794,612	2.6
	酒類等販売事業	11,081,608	6.5	10,194,849	6.2	13,881,898	6.2
	ＤＰＥ事業	327,947	0.2	368,126	0.2	512,593	0.3
	医薬品小売事業	1,112,183	0.7	1,209,453	0.7	1,601,007	0.7
	その他	44,252	0.0	49,117	0.0	61,183	0.0
	計	167,785,890	98.6	163,422,348	98.6	219,872,112	98.7
観光事業		454,503	0.3	445,971	0.3	513,189	0.2
その他の事業		1,906,676	1.1	1,866,384	1.1	2,500,804	1.1
合計		170,147,070	100.0	165,734,704	100.0	222,886,106	100.0

（注）　上記金額には、消費税等は含まれておりません。

平成19年2月期　第３四半期財務・業績の概況（個別）

平成19年1月5日

上場会社名　株式会社　アークス　　（コード番号：9948　東証第１部）

（URL　http://www.arcs-g.co.jp）

問合せ先　代表者役職・氏名　代表取締役社長　　横山　清

責任者役職・氏名　執行役員サポート部門担当　古川　公一　　TEL：（011）820－3773

１．四半期財務情報の作成等に係る事項

①　会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　：　無

②　前事業年度からの会計処理の方法の変更の有無　：　無

２．平成19年2月期第３四半期財務・業績の概況（平成18年3月1日　～　平成18年11月30日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況　　（注）記載金額は百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
１９年２月期第３四半期	2,062	(6.0)	1,606	(5.6)	1,607	(5.7)	1,491	(5.9)
１８年２月期第３四半期	1,945	(13.8)	1,521	(17.5)	1,520	(17.5)	1,408	(10.3)
（参考）１８年２月期	2,143		1,589		1,587		1,444	

	１株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益
	円　銭	円　銭
１９年２月期第３四半期	37　82	－　－
１８年２月期第３四半期	35　71	－　－
（参考）１８年２月期	36　27	－　－

（注）①期中平均株式数

19年2月期第3四半期　39,441,335株　18年2月期第3四半期 39,445,656株　18年2月期　39,444,839株

②売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(2) 財政状態（個別）の変動状況　　（注）記載金額は百万円未満は切り捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
１９年２月期第３四半期	41,544	41,169	99.1	1,043　84
１８年２月期第３四半期	41,015	40,842	99.6	1,035　49
（参考）１８年２月期	41,473	40,876	98.6	1,036　03

（注）①期末発行済株式数

19年2月期第3四半期　39,440,699株　18年2月期第3四半期　39,442,797株　18年2月期　39,442,115株

②期末自己株式数

19年2月期第3四半期　348,773株　18年2月期第3四半期　346,675株　18年2月期　347,357株

【参　考】

平成19年2月期の個別業績予想（平成18年3月1日　～　平成19年2月28日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	１株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
通　期	2,252	1,617	1,500	38　03

【業績予想に関する定性的情報等】

当第３四半期の業績は、概ね予想していた範囲内で推移しているため、平成18年10月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

（注）上記の業績予想は本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

［添付資料］

１．四半期個別財務諸表

(1) 四半期個別貸借対照表

（単位：千円、％）

科目	当四半期 (平成19年2月期 第３四半期末)	前年同四半期 (平成18年2月期 第３四半期末)	増減		(参考) 平成18年2月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
Ⅰ　流動資産					
１．現金及び預金	145,330	273,894	△128,564		54,558
２．未収入金	259,647	245,630	14,016		226,046
３．繰延税金資産	11,253	14,866	△3,613		11,475
４．その他	－	555	△555		－
流動資産合計	416,230	534,947	△118,716	△22.2	292,081
Ⅱ　固定資産					
１．有形固定資産					
(1) 工具、器具及び備品	－	154	△154		－
有形固定資産合計	－	154	△154	－	－
２．無形固定資産					
(1) ソフトウェア	4,077	5,407	△1,330		5,075
無形固定資産合計	4,077	5,407	△1,330	△24.6	5,075
３．投資その他の資産					
(1) 関係会社株式	41,110,084	40,464,167	645,917		41,164,967
(2) 繰延税金資産	14,409	10,657	3,751		11,595
(3) その他	11	11	－		11
投資その他の資産合計	41,124,505	40,474,836	649,669	1.6	41,176,574
固定資産合計	41,128,583	40,480,398	648,185	1.6	41,181,649
資産合計	41,544,814	41,015,345	529,468	1.3	41,473,730

（単位：千円、％）

科目	当四半期 （平成19年2月期 第３四半期末）	前年同四半期 （平成18年2月期 第３四半期末）	増減		（参考） 平成18年2月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
（負債の部）					
Ⅰ　流動負債					
１．短期借入金	200,000	－	200,000		500,000
２．未払金	47,597	48,252	△655		11,816
３．未払法人税等	11,373	21,887	△10,513		31,323
４．未払消費税等	7,344	6,920	424		9,444
５．賞与引当金	22,737	21,714	1,023		9,676
６．その他	50,416	47,683	2,733		5,991
流動負債合計	339,469	146,457	193,012	131.8	568,252
Ⅱ　固定負債					
１．役員退職慰労引当金	35,666	26,380	9,286		28,702
固定負債合計	35,666	26,380	9,286	35.2	28,702
負債合計	375,136	172,837	202,298	117.0	596,954
（資本の部）					
Ⅰ　資本金	－	10,000,000	△10,000,000	－	10,000,000
Ⅱ　資本剰余金					
１．資本準備金	－	19,723,678	－		19,723,678
２．その他資本剰余金	－	342	－		342
資本剰余金合計	－	19,724,020	－	－	19,724,020
Ⅲ　利益剰余金					
１．利益準備金	－	305,000	－		305,000
２．任意積立金	－	9,441,000	－		9,441,000
３．第３四半期(当期)未処分利益	－	1,584,547	－		1,620,109
利益剰余金合計	－	11,330,547	－	－	11,366,109
Ⅳ　自己株式	－	△212,060	－	－	△213,354
資本合計	－	40,842,507	－	－	40,876,776
負債及び資本合計	－	41,015,345	－	－	41,473,730

（単位：千円、％）

科目	当四半期 （平成19年2月期 第３四半期末）	前年同四半期 （平成18年2月期 第３四半期末）	増減		（参考） 平成18年2月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
（純資産の部）					
Ⅰ　株主資本					
１．資本金	10,000,000	－	－	－	－
２．資本剰余金					
(1) 資本準備金	19,723,678	－	－		－
(2) その他資本剰余金	385	－	－		－
資本剰余金合計	19,724,064	－	－	－	－
３．利益剰余金					
(1) 利益準備金	305,000	－	－		－
(2) その他利益剰余金					
任意積立金	9,700,000	－	－		－
繰越利益剰余金	1,656,127	－	－		－
利益剰余金合計	11,661,127	－	－	－	－
４．自己株式	△215,513	－	－	－	－
株主資本合計	41,169,677	－	－	－	－
純資産合計	41,169,677	－	－	－	－
負債純資産合計	41,544,814	－	－	－	－

(2) 四半期個別損益計算書

（単位：千円、％）

科目	当四半期 (平成19年2月期 第３四半期)	前年同四半期 (平成18年2月期 第３四半期)	増減		(参考) 平成18年2月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
Ⅰ　売上高	2,062,751	1,945,083	117,667	6.0	2,143,003
売上総利益	2,062,751	1,945,083	117,667	6.0	2,143,003
Ⅱ　販売費及び一般管理費	455,879	423,202	32,677	7.7	553,985
営業利益	1,606,871	1,521,881	84,989	5.6	1,589,018
Ⅲ　営業外収益	1,807	2,965	△1,157	△39.0	3,030
Ⅳ　営業外費用	1,051	4,431	△3,379	△76.3	4,974
１．新株発行費	－	4,176	△4,176		4,176
２．その他	1,051	254	797		797
経常利益	1,607,626	1,520,415	87,211	5.7	1,587,073
Ⅴ　特別利益	－	31,000	△31,000	－	31,000
１．関係会社株式売却益	－	20,000	△20,000		20,000
２．その他	－	11,000	△11,000		11,000
Ⅵ　特別損失	61,122	83,397	△22,275	△26.7	83,397
１．関係会社株式評価損	61,122	83,397	△22,275		83,397
税引前四半期(当期)純利益	1,546,504	1,468,018	78,486	5.3	1,534,676
法人税、住民税及び事業税	57,362	66,165	△8,802	△13.3	94,676
法人税等調整額	△2,591	△6,592	4,000	－	△4,139
四半期(当期)純利益	1,491,733	1,408,445	83,288	5.9	1,444,139
前期繰越利益	－	688,744	－	－	688,744
中間配当額	－	512,641	－	－	512,774
四半期(当期)未処分利益	－	1,584,547	－	－	1,620,109

(3) 四半期株主資本等変動計算書

当第３四半期会計期間（自　平成18年3月1日　至　平成18年11月30日）　（単位：千円）

	株主資本										純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
						任意積立金	繰越利益剰余金				
平成 18年 2月 28日 残高	10,000,000	19,723,678	342	19,724,020	305,000	9,441,000	1,620,109	11,366,109	△213,354	40,876,776	40,876,776
第３四半期中の変動額											
任意積立金の積立	－	－	－	－	－	259,000	△259,000	－	－	－	－
剰余金の配当（注）	－	－	－	－	－	－	△1,183,250	△1,183,250	－	△1,183,250	△1,183,250
利益処分による役員賞与	－	－	－	－	－	－	△13,465	△13,465	－	△13,465	△13,465
四半期純利益	－	－	－	－	－	－	1,491,733	1,491,733	－	1,491,733	1,491,733
自己株式の取得	－	－	－	－	－	－	－	－	△2,183	△2,183	△2,183
自己株式の処分	－	－	43	43	－	－	－	－	24	67	67
第３四半期中の変動額合計	－	－	43	43	－	259,000	36,017	295,017	△2,159	292,901	292,901
平成 18年 11月 30日 残高	10,000,000	19,723,678	385	19,724,064	305,000	9,700,000	1,656,127	11,661,127	△215,513	41,169,677	41,169,677

（注）平成18年２月期期末配当金　631,073千円、平成19年２月期中間配当金　552,176千円

四半期個別財務諸表作成のための基本となる重要な事項

１．有価証券の評価基準及び評価方法
　子会社株式及び関連会社株式　……　移動平均法による原価法

２．固定資産の減価償却の方法
　無形固定資産　……　自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（５年）に基づく定額法によっております。

３．引当金の計上基準
　(1) 賞与引当金　……　従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
　(2) 役員退職慰労引当金　……　役員の将来の退職慰労金支出に備えるため、内規に基づく第３四半期末要支給額を計上しております。

４．リース取引の処理方法　……　リース物件の所有権が、借主に移転されると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

５．その他財務諸表作成のための重要な事項
　消費税等の会計処理　……　消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。